理科学習指導案

日　時 令和○年○月○日（○）　第○校時

場　所　○○○○

対　象　○年○組　○人

指導者 教諭○○○○

１　単元名　○○○（内容のまとまり　○○○）

２　単元について

⑴　教材観

○○○

⑵　生徒観

○○○

⑶　指導観

○○○

３　単元の目標

⑴　 ○○○

⑵　○○○

⑶　○○○

４　単元の評価規準

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ○○○ | ○○○ | ○○○ |

５　指導と評価の計画

　⑴　単元の指導と評価の計画

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 時間 | ねらい・学習活動 | 重点 | 記録 | 評価規準〔評価方法〕 |
| １ | ・　○○○ |  |  | ・　○○○ |
| ２【本時】 |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |

⑵　生徒の意識の流れ

事象提示

○　○○○

○　○○○

○　○○○

第　１　時

問題意識

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○　○○○

○　○○○

実験

まとめ

○　○○○

問題意識

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○　○○○

○　○○○

○　○○○

○　○○○

○　○○○

○　○○○

実験

事象提示

まとめ

問題意識

問題意識

第　２　時【本時】

事象提示

○　○○○

○　○○○

○　○○○

第　３　時

問題意識

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○　○○○

○　○○○

実験

まとめ

○　○○○

問題意識

○　ボーリング試料を観察して，この地域の地層のようすを考える。

事象提示

○　地層の重なり方や広がり方は，どのようにして決まるのか。

　第　３　時

演習

○　柱状図から地層の広がりを推定する。

問題意識

まとめ

６　本時の実際（○／○）

⑴　目標

ア　○○○

イ　○○○

ウ　○○○

　⑵　評価

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 評価の観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 評価規準 | ○○○ | ○○○ | ○○○ |
| 判断の基準 | 「十分満足できる」状況（Ａ） |  |  |  |
| 「おおむね満足できる」状況（Ｂ） |  |  |  |
| 「努力を要する」状況（Ｃ） |  |  |  |

　⑶　資質・能力のつながり

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 育成を目指す資質・能力 | 知識及び技能 | 思考力，判断力，表現力等 | 学びに向かう力，人間性等 |
| 資質・能力の三つの柱で整理した学校の教育目標 | ○○○ | ○○○ | ○○○ |
| 本校理科の目標 |  |  |  |
| 本単元の目標 |  |  |  |
| 本時の目標 |  |  |  |

　⑷　授業デザイン上の工夫

ア　○○○

○○○

イ　○○○

○○○

ウ　○○○

○○○

⑸　展開　　　　　　　　　　　（★授業デザイン上の工夫　●指導に生かす評価　○記録に残す評価）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 時間 | 学習活動 | 指導上の留意点 |
| 事象提示問題意識課題設定予想実験企画実験結果考察一般化まとめ |  | 123 | ○○○　　○○○学習課題をたてる。○○○本時のまとめを行う。○○○ | 12-12-2 | 　○○○　○○○○○○ |